

# 第31年度

1988（昭和63）年～1989（平成1）年

「ロータリーに活力を—あなたの活力を」  
「PUT LIFE INTO ROTARY—YOUR LIFE」

RI会長 A・H・ロイス・アビー  
ガバナー 高沢 隆（豊橋）  
分区代理 岩瀬 正雄（蒲郡）



第31代会長 中尾 敬三



第31代幹事 小野 計平

## 役員・理事

会 長	理事	中尾 敬三
会長エレクト	理事	大橋 平治
副 会 長	理事	神谷 里司
クラブ奉仕担当	理事	井上 薫康
幹 事		小野 計平
副 幹 事		小沢 行雄
会 場 監 督		鈴木 敬吾
会 計		田中 義七
職業奉仕担当	理事	安形 健
社会奉仕担当	理事	梶山 保
国際奉仕担当	理事	渡辺 紘一
青少年奉仕担当	理事	神谷 豊
親睦活動担当	理事	石黒 坦史

会員数 正会員51名（シニア・アクティブ会員29名）  
計80名 出席率94.13%

### 「第31年度会長時の思い出」 中尾敬三バスト会長

日本人にとって、忘れることの出来ない、昭和から平成への、改元の年でありました。この年度は、豊川ロータリークラブ創立30周年の特別な年度であり、既に着々として山口修一実行委員長の下、準備が進められておりましたが、しかし秋、突然、昭和天皇の病状悪化の報道が流れ、年末に近づくにつれ、華美な行事の自粛ムードが高まり、30周年記念式典の型を如何にするか、大変困惑いたしました。

2月9日という創立記念日が、どんな社会的環境にあるか。前か後か。実行委員会が開かれる度、様々な方向から検討され、両方をクリア出来るのは、寺の山門の中に消えてしまうという事で、問題を解消しようと決定されたのが、昨日のような気がします。豊川閣での記念式典は、認承状伝達式の会場でもあり、歴史的にも意義ある事であり、30周年の式典が、同じ豊川閣で開催される事は、

誠に楽しい事であります。確か、地区大会開催が、ささやかれたのも、この年ではなかったかと思えます。

次に、三河第一分区に回って来たら、豊川にご下命があるのではないかと、心ひそかに準備に入ったと、記憶しています。

ロータリークラブの運営は、こうしたビッグプロジェクトのある年度は、比較的会員の心を集約させる事が出来る為、会員の心をまとめ上げる事は容易な年度です。しかし、年がら年中、30周年・30周年という事も出来ず、伝統的な継続プログラムに加え、長い間中断しておりました交換学生に、御津高校の板倉康恵を決定いたしました。国際化が叫ばれる今日今頃、留学の実が、大きく花咲く事を願ってやみません。

創立35周年を迎え、地区協議会。地区大会の開催。新設クラブ創設。地区ガバナー選出と、豊川ロータリークラブも、一応世に向かって誇りをもって語れるクラブとなりました。その名に恥じぬ、今後の活動を決意したいと思います。

## 〔主な行事〕

- ・豊川市民展協力 ・豊川准看護学校戴帽式出席
- ・共同募金会豊川支部に年末募金寄付 周年記念式典出席
- ・ボーイスカウト豊川第2団 創立20周年記念式典出席
- ・豊川市社会福祉協議会法人成立20周年記念式典出席
- ・ふれあいフェスティバル協力
- ・豊川市民憲章推進協議会協力
- ・豊川市献血推進協議会協力
- ・インターアクトクラブ活動に協力
- ・愛豊鉄工株式会社見学 職場例会
- ・台湾岡山RC訪問14名 10万寄付
- ・韓国達西RC訪問12名 50万寄付
- ・創立30周年記念式典



## 家族親睦会

- 8月10日 納涼例会 豊川商工会議所
- 11月9日 秋の家族会 彦根城
- 6月21日 豊川宝飯RC合同例会